

患者さんパンフレット

四国がんセンター
消化器内科



私たち医療スタッフは

- I 入院や検査に対する不安を軽減し、最良の状態で検査が受けられるようにお手伝いいたします

- II 検査後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず順調に回復され安心して退院を迎えられるようお手伝いいたします



EUS-FNA (超音波内視鏡下吸引穿刺検査) を 受けられる方へ

さま

主治医

受持ち看護師

ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として**患者さんご自身の目標**をかかげ、さらによりよい状態で退院を迎えられるよう**医療スタッフの目標**もあげています

入院は約3日間の予定です

検査後の回復は、個人差があり、身体の状態によっては予定どおりに進まないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送れるようにサポートさせていただきます





今日の日

- 検査について医療スタッフの説明が理解できる
- わからないことは質問することができる

<時間>	<予定>
11:00	入院 【入院後に以下のことを予定しています】 <ul style="list-style-type: none">• 看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）• 検温、血圧測定、身体測定
12:00	昼食 <ul style="list-style-type: none">• 連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り• シャワー浴をしましょう• 医師より検査の説明があります ご家族の方も一緒に説明をお聞きください• 説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをし、看護師にお渡しください 印鑑は必要ありません• わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお聞きください
18:00	夕食 <ul style="list-style-type: none"><お薬><ul style="list-style-type: none">• 他の病院で処方されたお薬については、一度お預かりし医師の指示を確認後、続けるか、中止するかをお伝えします• 血液をサラサラにする薬を飲んでいただ方は、内服を中止した日をお知らせください
21:30	消灯 <ul style="list-style-type: none"><食事><ul style="list-style-type: none">• 21時以降は飲んだり食べたりできません• 基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食となる場合があります• 食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 検査に対する不安がないよう支援します





検査前の目標

- ・ 予定通りに検査を受けることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床、検温、血圧測定

血圧の薬、痛み止めの薬を飲んでいる方は、少量の水でお薬を飲めます

検査開始までに、右手から点滴を行います

飲んだり食べたり
できません

検査
30分前

洗面、歯磨き、トイレを済ませてください
お渡しする検査衣に着替えます

安全に検査を行うために以下のものは全てはずして準備してください

	<input type="checkbox"/> 入れ歯		<input type="checkbox"/> 腕時計
	<input type="checkbox"/> コンタクトレンズ		<input type="checkbox"/> イヤリング・ピアス
	<input type="checkbox"/> 磁気製品・湿布		<input type="checkbox"/> ネックレス
	<input type="checkbox"/> かつら・ウィッグ		<input type="checkbox"/> 指輪
	<input type="checkbox"/> お化粧		<input type="checkbox"/> ブレスレット
	<input type="checkbox"/> つけまつげ		<input type="checkbox"/> ヘアピン
	<input type="checkbox"/> マニキュア		<input type="checkbox"/>

検温

検査
5分前

看護師と一緒に歩いて検査室へ行きます

(体調にあわせて、車椅子やストレッチャーで行くこともあります)

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・ 予定通りに検査が受けられるよう支援します





検査後の目標

- ・痛みや吐き気などの苦痛があれば、医療スタッフに伝えることができる
- ・検査後2時間、安静を守ることができる

<時間>

<予定>

検査終了	<p>ストレッチャーで病室に戻ります</p> <p>検温、血圧測定</p> <p>検査終了後、2時間はベッドで安静に過ごしましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体の向きを変えることはできますが、立ったり座ったりせず、安静に過ごしましょう ・排泄はベッド上で尿器または便器を使用して行います
帰室 30分後	検温、血圧測定
帰室 2時間後	<p>検温、血圧測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お腹の痛みがなく血圧、体温など問題がなければ、病棟内を歩くことができます（初めて歩く時は、看護師と一緒にいきます） 水分摂取ができます（本日は水かお茶のみです） <p>点滴が終了したら、針を抜きます</p>
18:00	<p>夕食（脂肪制限食）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夕食後の薬はいつも通り内服してください
19:00	検温
21:30	消灯

血液をサラサラにする薬を
飲まれていた方は、
再開日をお伝えします

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・検査後の合併症の早期発見に努めます





今日の目標

- ・日常生活について理解できる

<時間>

<予定>

6:00

起床、検温

7:30

朝食
洗面、歯磨き

血液検査

全身シャワー浴を
しましょう

10:00

検温

12:00

昼食

日常生活について看護師から説明します

18:00

夕食

21:30

消灯

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・日常生活に不安がないよう支援します



日常生活について

●食事

栄養のバランスに気をつけましょう
薄味を心掛けましょう

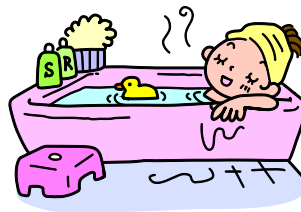


●排泄

規則的な排便習慣を身につけることが大切です
朝食後トイレに行く習慣をつけましょう
軽い運動や水分をとるようにしましょう

●入浴

今までどおりでかまいません



●活動

徐々に活動量を増やしていき、疲れないように調節しましょう
長時間の自転車やバイク、自動車の運転は十分に気をつけ、
徐々に慣らしていきましょう

●仕事

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が
必要になることもあります
病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています
私たちと一緒に考えていきましょう



ちりょうさ

厚生労働省『治療と仕事の両立支援』キャラクター

【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

・医療ソーシャルワーカー、看護師

<出張相談>

・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター

・両立支援促進員（社会保険労務士）

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

●お薬

薬の処方がある方は、医師の指示通りにお飲みください
他の病院の薬を服用する場合は、医師に相談してください



●その他

定期検診は必ず受けるようにしましょう
退院前に、必ず次回の外来受診日を確認しましょう

次回外来受診日は

月 日 () 時です

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

気になること、心配なことがあれば
なんでもお尋ねください





検査後1週間以内に

- 38℃以上の熱が出た時
- お腹の急激な痛みが出た時

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝祭日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8:30~17:15
(直通番号) 089-999-1112

